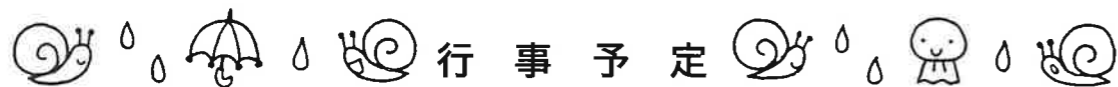


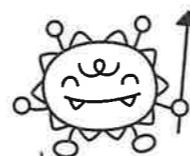


色とりどりのあじさいが、綺麗に色づき始める季節となりました。
 梅雨入りが間近となり、大人にはうっとうしい季節も、雨上がりの水たまりは子ども達にとっては最高の遊び場です。梅雨期の遊びを工夫しながら保育を進めていきたいと思ひます。
 暑い日が続いたかと思うと急に肌寒くなったり、天候不順で体調を崩しやすい時期ですので、ご家庭でも、健康管理 又 食中毒には十分気を付けて頂きたいと思ひます。



日	月	火	水	木	金	土
				1 歯科健診	2	3
④	5	6 体育教室 リトミック (1~3歳)	7 リトミック (ゆり・きく)	8	9	10
⑪	12	13 体育教室	14	15	16	17
⑱	19 リトミック (ゆり・きく)	20 体育教室 リトミック (1~3歳)	21 のびのび ひろば	22 誕生会 6月生まれ	23	24
⑳	26	27 体育教室	28	29	30	

※毎週火曜日はノーテレビデー



歯科健診のお知らせ

6月1日(木) 9:30から 歯科健診があります。

- ★ 遅れないように登園しましょう。
- ★ 朝食後の歯磨きを必ずして登園しましょう。
- ★ 健診で虫歯があったお子さんは、早めに治療しましょう。

園医 「いよた歯科医院」
 住所 中央区大宮2丁目 (田中内科クリニック 2階)
 TEL 092-526-6032



熱中症について

熱中症といえば、真夏の炎天下の中で起こりやすいイメージがありますが、熱中症は湿度の高い梅雨期から気をつけなくてははいけません。真夏は動くときたくさん汗をかきませんが、梅雨の時期は湿度が高いため汗が蒸発しにくく、体に熱がこもりやすくなります。子どもはまだ体が暑さに十分慣れていない為、体温調節をする準備が不十分です。ご家庭でも就寝前や起床後、お風呂上がり後は水分補給をしたり、熱を外へ逃がしやすい服装をしましょう。

雨の日の傘の使い方

雨の日に 傘は必需品です。しかし小さな子どもの場合、傘を振り回したり、傘で物を突いたり、怪我や事故につながる事があります。

- ◆ 傘は振り回さない ◆ 傘で遊ばない ◆ 傘を使わない時は先端を下に向ける
- ◆ 開く時は、人がいない方向にむける

ご家庭でも梅雨のこの時期に、傘の使い方をお子さんと話し合ってみましょう。傘とレインコートには 記名をお願い致します。



職員研修

13日(火) サポート保育(村上)	28日(水) 危機管理研修 (江藤)
15日(木) 幼児合奏研修(大井)	29日(木) リトミック研修 (田崎)
23日(金) 運動会研修 (村上・大井・江藤・藤本)	30日(金) 初任音楽研修 (山田)

※ 宮前ひまわりフリー保育士は、産休～育休の為、今年度いっぱいお休みします。